

## 相模原市防災アセスメント調査の結果概要について

本市の防災対策の基礎となるものとして、前回(平成26年度実施)の防災アセスメント調査を基に、国における最新の知見等を踏まえ、本市の地震被害想定などの見直しを行いましたので、その概要を公表します。

### 《地震被害想定の概要》

- 想定地震は、発生の時期が切迫しているとされる南関東地域の地殻内の浅い場所で起こりうるマグニチュード7クラスの地震として、本市の直下で発生する地震を設定したもの（東部直下地震及び西部直下地震）と、マグニチュード8クラスの海溝型地震（大正関東タイプ地震）としました。それぞれの地震について、夏12時、冬18時及び冬深夜2時にそれぞれ発災したものとして、その被害を推計しました。最大被害は、以下のとおりです。

想定地震		(前回調査) 相模原市 東部直下地震	今回調査		
			相模原市 東部直下地震	相模原市 西部直下地震	大正関東 タイプ地震
設 定	マグニチュード	M7.1	M7.1	M7.1	M8クラス
	震 源	本市の東部地域 直下	本市の東部地域 直下	本市の西部地域 直下	相模トラフ
結 果	震 度	6強～5強	6強～5強	6強～6弱	6強～5弱
	建物全壊及び 大規模半壊	8,112棟	6,885棟	3,483棟	1,564棟
	焼 失	1,366棟	1,793棟	414棟	0棟
	半 壊	25,137棟	21,329棟	14,638棟	8,876棟
	死 者	498人	422人	202人	79人
	閉じ込め者	2,935人	2,652人	1,304人	798人
	重傷者	599人	591人	331人	170人
	軽傷者	3,823人	3,567人	2,423人	1,478人
	災害関連死者 ※1	—	434人	244人	168人
	避難所への避難者 ※2	60,757人	54,219人	30,557人	20,949人
うち、住家被害により 避難する人数		20,020人	18,449人	9,089人	5,580人
うち、住家被害はないが 断水により避難する人数		40,737人	35,770人	21,469人	15,369人

※1 今回、新たに災害関連死の調査を行った。

※2 避難所への避難者は、ピークとなる「発災から1週間後」の想定

(表中の数値は概数で示されているため、集計が一致しないことある。)

## 《帰宅困難者》

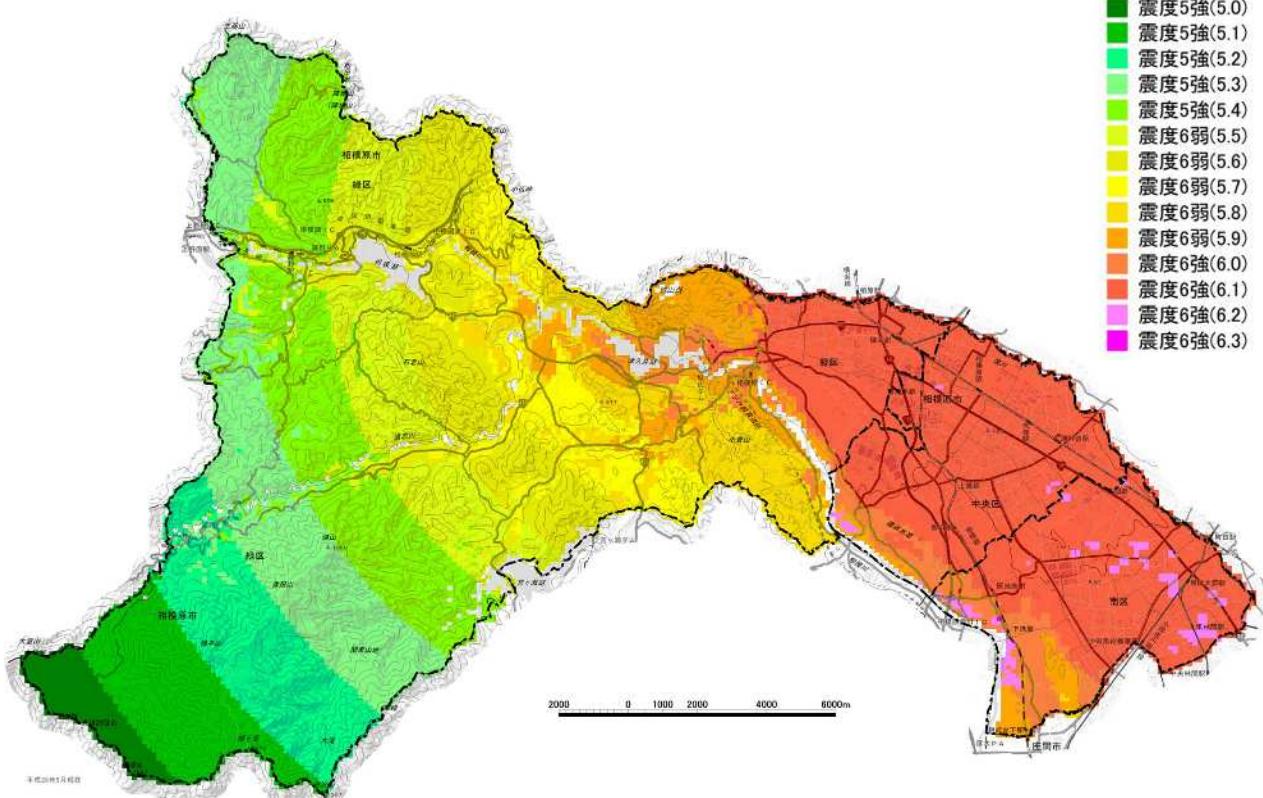
- 大規模災害発生時で自動車や鉄道などの移動手段が使えない場合に帰宅が困難な人の推計は、以下のとおりです。

市全体	市内の駅（抜粋）※ 駅を中心とする半径 1 km 圏内		
	橋本駅	相模原駅	相模大野駅
16,240人	2,172人	539人	1,201人

## 《調査結果と今後の対応等》

- 前回の防災アセスメント調査と比較して、旧年代の建築物が減少したことから、建物被害の予測結果が減少しました。それに伴い、死者・重傷者・住家被害による避難所への避難者の予測結果も減少しました。また、上水道の耐震化の進展により断水による避難所への避難者が減少しました。なお、建築物の増加により焼失件数は増加しました。
- 今回の調査結果に基づき、地域防災計画をはじめとした各種防災関連計画の見直しを進めてまいります。

## 《相模原市東部直下地震の震度予測図》



問い合わせ先  
危機管理統括部  
電話 042-769-8208（直通）